



NO.1024

2015・6・21

発行所

日本共産党
網走市委員会
網走市北八四三
四三三・四四五八
F 四三三・四四五七



若者を戦場に送るな!

運動の輪 広がる!

日本共産党と後援会は5月23日、30日に市内スーパー前で、「戦争法案」反対の宣伝行動をしてみました。「戦争反対、集団的自衛権行使反対」の声が高まる中、6月からは個人も参加するなど、毎回参加者が広がっています。

6月13日の宣伝では、日本共産党のほか新たに女性の立場から2名がマイクを握りました。看護師の方は、「看護師の仕事は命を守ることで、す」と述べ、命の尊さと平和の大切さについてお話があり、心にしみる訴えでした。

今月は、20日と27日に午前11時からベーシック駒場店前で、続いて、11時40分からベーシック橋北店前で行います。



日本共産党網走市委員会、平和を願う市民のみなさんもお気軽に参加して下さいと呼びかけています。

「戦争法案阻止のための集会」準備会申し入れ

共産党網走市委員会は、「戦争法案阻止のための集会」を成功させようと4政党と19団体に26日の集会準備会への参加の申し入れを行いました。

団体からは「安倍さんちよつとやり過ぎだ」「憲法学者の人みんな違憲だと言っていたよね」「みんなですっかり検討いたします」などの意見が寄せられていました。

平和を願いを網走から

「地方からも平和を」と12日に市民運動ができました。

最初に、呼びかけ人の川原田英生さんから国会で安全保障関連法案が審議されていますが、主義や主張を越えて、日本の恒久平和を願う市民の声を地域から発信しようと呼びかけました。



松浦敏司市議も参加したこの集会は、毎週金曜日に中央公園で午後6時から30分間行いますが、1人でも多くの市民の参加を呼びかけています。

菊地ひろし まっしぐら!

先月の末に、「戦争法案反対の署名用紙を届けてほしい」と

ある後援会の方から連絡がありました。「商売をやっているのだから集められるかわからないけれど」と言っていたのですが、呼ばれて行くとしりぬきさそうに「自分に勇気があればもっと多くの人に訴えられたんだけど」となんと36人分の署名を手渡してくれました。

テレビ「報道ステーション」では安全保障法制について憲法学者へのアンケート調査を行いました。アンケートに答えた149人のうち合憲と答えた学者は3人だったとされています。そんな憲法違反の法案を出すこと自体、異常なことではないでしょうか。

「決めるのは憲法学者ではなく政治家だ」と言い放つ政権に、独裁者の顔が見えてきました。14日に東京渋谷で「勇気を出した」若者3500人が集まり「戦争法案絶対反対」とデモ行進を行いました。網走でも負けずに「勇気を出して」オジサンも頑張りたいと思います。

松浦敏司 奮戦メモ

先週、地域の後援会員や市議選でお世話になったところを訪問して、海外で戦争する国にする「戦争立法」に反対する署名で歩

きました。行くところどころでも「大変なことになってきた。なぜ、国民は安倍晋三を総理大臣にしてしまったのか」「憲法9条をまともに読めば、集団的自衛権の行使などできるはずがない。どうして安倍首相は、そのことが分からないのか、理解できない」「不安と怒りの声が上がりました。

私も憲法学者で改憲論者と護憲論者がいるが、どちらの学者も憲法の専門家であり、ほとんどの学者が現憲法のもとでは「集団的自衛権は違憲」だというのは、極々当たり前ではないかと話し、今こそ真実を報道する「しんぶん赤旗」をお読みくださいと訴えると、みなさん快く購読いただきました。これからも頑張ります。

流水

「恐ろしいのは『戦争ができる国』になることではない。『戦争なしで経済がもたない国になる』こと」▼なにげなく手にとった近くの街のミニコミ誌「菜の花ニュース」。発行は「チーム今だから」とある▼今年一月一日付の東京新聞一面に「武器購入国に資金援助」「軍事用途版ODA」の大きな見出し

▼防衛省が検討していることとして、開発途上国に武器購入資金を低金利で貸し出すほか、政府自ら武器を買い取り相手国に贈与する案と▼国が武器を買ってプレゼントオ?とがく然とするが、昨年「武器輸出三原則」が改悪された時すでに政府がもくろんでいたこと。日本の軍需産業・財界の長年のユメ・野望だもの▼先の武器輸出禁止撤廃も、集団的自衛権の行使容認閣議決定も、秘密保護法の施行もすべて「戦争で儲ける国」という同じ目的に向かっているというわけか。残るは来年の参院選後に狙う「改憲。9条はずし」▼どれだけの人と「この危険」を語り、まわりに伝えることができるだろうか。なんだか不安と感じている人と。どこかおかしいと思いつつ諦めようとしている人と。無関心をよそおっている人と。国がそんなことをするわけがないと信じこんでいる人と。▼「菜の花ニュース」には「武器輸出が拡大し、軍事産業が大きな政治力を持つば軍事費が削減できなくなる。産業構造が大きく変わり『戦争を待ち望む国』になる。数年ごとに戦争を繰り返しているアメリカを見ればわかること」とも。(た)

*関心のある方は「チーム今だから」のHPをごらんください。